

しあわせ

vol.530

2022年1月

H a p p i n e s s



謹んで新春の
ご挨拶を申し上げます



二〇二三年 年頭挨拶



「福祉はひとつ！」 皆で知恵と力を合わせよう!!

(一社)千葉県労働者福祉協議会 会長 鈴木 光

新年 明けましておめでとうございます。
旧年中は、新型コロナウイルス

感染症拡大という状況下において、
千葉県労働者福祉協議会の諸活動

にご支援・ご協力をいただき、あ
りがとうございました。

一昨年来、いまだかつて経験し
ない世界的な新型コロナウイルス
の感染拡大により、国民生活は一
変しました。日本国内での第五波
が過ぎた段階で収まる気配は見受
けられつつありますが予断を許さ
ない状況下にあると云えます。

しかし、今般のコロナ禍によっ
て、貧困と格差がより深刻化し、

仕事や住まいを失い困窮に陥った

多くの人たち、医療崩壊の顕在化
など日本社会におけるセーフティ
ネットの脆弱さが改めて露呈しま
した。

加えて、雇用・経済・社会生活
環境全般に亘り困難な状況により、
新たな社会の分断と孤立を突き進
む状況を危惧せざるを得ません。

私たちは、中央労協協の「20
30年ビジョン」の具現化に向け
て、①安心して暮らせる社会、②
労働者福祉事業の促進と共助の輪
の拡大、③支えあい、助け合う地
域共生社会づくり、④人材の育成
と財政基盤の確立、の4つの活動

の柱を目指して活動します。

更に、「誰ひとり取り残さない」
という国連SDGsの取り組みと
ともに、「労働者協同組合法」が成
立し、新たな働き方の選択肢が増
えることにより具体的な地域の活
性化に結び付き、共生社会・共助
の道が開ける年となるものと確信
します。

千葉県労働者福祉協議会は、「福
祉はひとつ」を基本に、「連帯・協
同でつくる安心・共生の福祉社会」
の実現をめざし、①「労働者福祉
向上の運動」、②「労働者自主福祉
運動と協同組合運動の推進」、③
「震災復興・再生支援」、④「ちば

ライフサポートセンター事業」、⑤
「野田市生活困窮者自立支援事業」
等に会員・役職員一同全力で活動
を進めて参ります。

とりわけ、新型コロナウイルス
等への対応・対策に細心の注意を
払うとともに、様々な諸課題につ
いて、会員・福祉事業団体・NPO
の皆さんと知恵と力を合わせ、全
力を挙げて頑張り抜くこととしま
す。

皆様方のこの一年のご活躍と希
望に満ちた年でありますよう心よ
り祈念申し上げ年頭のご挨拶とし
ます。



福祉金融機関としての 役割発揮に向けて

中央労働金庫 常務理事
千葉県本部担当 小 谷 裕

あけましておめでとございます。皆様方におかれましては、家族お揃いで清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年中は、労働運動へのご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

一昨年以来の新型コロナウイルス感染症の猛威により、経済・社会は大きな変化を余儀なくされました。特に雇用という点では、パート・派遣・契約社員等の弱い立場の人がより影響を受けることなど、我が国の雇用システムの脆弱さが指摘されています。労金として緊急生活応援

ローンの拡充などの支援策を強化していますが、厳しい環境が続く中で、引き続き福祉金融機関としての役割発揮が求められていると思っております。

一方、本年4月より成人年齢が18歳に引き下げられます。社会の仕組みをよく理解していない若者が、親の同意を得ず本人の意思でクレジットカードや高額ローンの契約ができることとなりますが、安易な契約によつて様々なマネートラブルも懸念されるところです。こうしたトラブル

の防止に向けた教育・啓蒙活動について、各組合や関係先等とも連携を図りながら強化していかなければならないと考えています。

「コロナ禍で様々な制約が生じる社会となつていますが、労金として対面での活動を基本としつつ、非対面ツールの活用も併せ、原点である働く人に寄り添った活動を展開していく所存です。



相互扶助による さらなる安心感と心強さを

こくみん共済coop千葉推進本部
本部長 林 田 博 史

新年あけましておめでとございます。

旧年中はこくみん共済coop千葉推進本部の運動と事業の推進にご支援ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、本年度は、『New-Zetwork』の最終年度であり、掲げた目標の達

成に向けた各戦略の総仕上げとなり、中・長期的な事業の持続的成長と運動の発展を図っていくための、次期中期経営政策を策定する極めて重要な年度となります。

魅力ある商品・サービスの提供という意味では、2022年6月に「団体生命共済」の改定をいたしま

す。共済掛金の見直しの他、休業保障特約、新がん保障特約の新設など保障内容の充実や改善をはかっています。団体生命共済は、労働組合をひとつのグループにして年齢・性別にかかわらず、1団体一律掛金を設定する職場の助け合いを基盤とした商品です。「不幸にも病気やけがをした組合員を病気やけがをしなかつた組合員が助ける」という助け合いのころを土台にしたしくみです。職場組合員間の絆、労働組合およびその家族と会社の絆を活かした制度として役立てられてきました。

共済は一つの商品かもしれませんが、これらを実現することによって、「組合員であること」「そのものが「保障」となり、「つながっている」という安心感、心強さを感じていただけるよう、役職員一同、組合員のために全力で取り組んでまいります。

結びに、皆様のご健康とご多幸をご祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



安心して暮らし続けられる 地域社会をめざして

千葉県生活協同組合連合会
会長理事 首藤 英里子

謹んで新年のお慶びを申し上げますと共に、旧年中に千葉県の生協に寄せられましたご支援とご協力に対し厚くお礼申し上げます。

千葉県生協連には、準会員を含めて14の生協が加入しており、地域の方が組合員になっている地域購買生協の組合員は約127万人となりました。県

内世帯の4割を超える方にご利用いただいていることとなります。生協の事業は、食品の供給を中心として、共済・福祉・住宅などくらしの隅々にまで広がっています。あわせて、組合員同士のコミュニケーションを基礎に多彩な活動をおこなっており、子育て支援や消費者問題、食の安全・環境を守る取

り組み、平和の取り組みなどに多くの組合員が参加しています。

昨年来、コロナ禍により私たちのくらしが大きく変化しています。生協もそれに伴い、事業では改めて「宅配」が注目され、多くの県民のくらしを支えることになりました。また、直接のコミュニケーションを大切にしながらオンラインで活動するなど、新たなつながりの可能性も広がっています。そのような中、様々な団体との連携による地域課題解決の取り組みを進めています。

誰一人取り残さない持続可能な社会



誰一人取り残さない社会の 実現に向けて

連合千葉
会長 永富 博之

新年明けましておめでとございます。働く者が安心して働き、暮らしていく社会の実現に直結する、千葉県労働者福祉協議会が推進する運動のご尽力に、心より敬意を表します。

昨年を振り返りますと、引き続き新型コロナウイルス感染拡大の脅威に晒された1

年でした。

とりわけ、パート・有期・派遣・フリーランスといった雇用形態の方、また女性・外国人・学生など、経済的に弱い立場にいる方々は、困難な環境に置かれています。

貧困や格差は一向に縮まらず、むしろコロナ禍によって拡がりつつありま

す。このことは、これまで置き去りにされてきた社会全体で取り組むべき課題であり、コロナ禍によって露呈したことに過ぎません。

昨年末には感染状況が急速に下火となり徐々に経済活動の再開に舵を切りつつありますが、あらたな変異株など感染リスクが払拭できない状況からも、経済の回復にはまだまだ時間が掛かることが想定されています。

引き続き困っている方々への「公助」の追求と「共助」の輪を広げる取り組みが必要であり、労働者自主福祉運動を中心的立場で牽引してきた千葉県労

を目指す「持続可能な開発目標（SDGs）」は、多くの部分で生協の理念と重なります。生協の様々な課題に取り組むことがSDGsの目標達成に寄与することになると考えます。千葉県生活協同組合連合会は会員生協をはじめ、各協同組合、地域で活躍する団体とともに、私たちの理念と重なるSDGs達成のために、安心してくらし続けられる地域社会をめざして一層の努力を重ねていく所存です。

関係各位の引き続きのご支援ご協力を心からお願いして新年の挨拶とさせていただきます。

労働者福祉協議会の役割と期待は益々高まっていると云えます。連合千葉も千葉県労働者福祉協議会に集う会員のみならずとの連帯により、誰一人取り残さない社会の実現に向け、共感が得られる運動の推進に取り組む所存です。

結びに、今年がみなさまにとって実り多き年になることをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。





2022年 頭挨拶

労働者福祉中央協議会 会長 芳野 友子

新年明けましておめでとございます。
2020年初頭から始まった新型コロナウイルスの感染拡大により、国民生活は一変し、格差や貧困、社会の分断が深刻になり、出口の見えない不安な状況が続いています。日本社会の脆弱さが浮き彫りとなった今、公的支援の強化を求め、安心して暮らせる社会にむけて継続的に取り組むことが重要です。コロナ禍の中で立ち上げた、「生活・就労応援基金（ろっくふくエール基金）」には、様々な団体や個人から多くのご協力をいただき、困難を抱える人々への生活・就労支援活動を応援してきました。本基金へのご協力に感謝申し上げますとともに、引き続きのご理

解・ご協力をお願いいたします。

中央労福協は昨年、第3期の奨学金制度改善・学費負担軽減の運動をスタートしました。第一弾の取り組みとして、奨学金返済や保護者の教育費の負担を軽減する税制支援の実現をめざし、オンライン署名を実施しました。ご協力いただいた皆様には、心より感謝申し上げます。取り組みは、始まったばかりです。誰もが安心して学べる社会に向けて大きなつながりを皆様と作り、共感できる社会運動をめざし進めていきます。

私たちは、コロナ禍により行動が制限される中でも、新たな手法を取り入れるなど、創意工夫を凝らし、運動に取り組んで参りました。これまでの運動で培った経験を糧に、時

代に即した運動スタイルを取り入れてこのコロナ危機を乗り越えていかなければなりません。そのためには、労福協・労働組合・福祉事業団体が連携し一丸となって取り組んでいくことが必要です。

また、共助の輪を地域に広げ、SDGsがめざす「誰一人取り残さない」持続可能な社会を創造するために、「今こそ、労働者福祉運動の出番」との気概を持ち、ポストコロナ社会にむけての労働者自主福祉活動を進めて参ります。「2030年ビジョン」の実現をめざし、ともに前進していきましょう。引き続きの皆様のご支援をお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

私たちが、コロナ禍により行動が制限される中でも、新たな手法を取り入れるなど、創意工夫を凝らし、運動に取り組んで参りました。これまでの運動で培った経験を糧に、時

本年もよろしく
お願いいたします
(一社)千葉県労福協役員

会長	鈴木 光	連合千葉
副会長	小谷 裕	中央労金 千葉本部
副会長	林田 博史	こくみん共済 千葉推進本部
副会長	上山 精一	千葉県生協連
常務理事	宮崎 弘志	千葉県労福協
理事	牧野 昌子	NPO法人 地域創造 ネットワークは
理事	津崎 暁洋	野田地区労福協
理事	川田 和広	連合千葉
理事	伊藤 成司	連合千葉 自治労千葉本部
理事	水野 準一	連合千葉 基幹労連
理事	青木 浩	連合千葉 県私鉄
理事	南村 定男	連合千葉・UAセ ンセン千葉支部
理事	菅生 利治	中央労金 千葉本部
理事	杉浦 高志	こくみん共済 千葉推進本部
監事	本村 敏昭	連合千葉 電機連合
監事	山崎 晶史	中央労金 千葉本部
監事	秋山 和彦	こくみん共済 千葉推進本部
顧問	岡田 勝	2代目会長
顧問	黒河 悟	4代目会長

地区労福協

年頭のご挨拶

迎春



会長 田畑 祐輔

新年あけましておめでとございます。
 旧年中は安房地区労福協に対しまして、たくさん
 のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。
 安房地区では、会員相互の親睦を図るとともに、労
 働者自主福祉運動につなげられるよう、進んでいる
 ところです。昨年は、新型コロナウイルス感染症の
 拡大により、地区行事を中止せざるを得ない状況となつてしまいま
 した。
 感染症への対応や長時間労働をはじめとする労働環境の改善など、
 誰もが豊かに暮らしていくための課題はたくさんあります。今年も
 千葉県労協の事業と地区行事をリンクさせながら、安房地区の福
 利厚生事業の推進をめざし、進んでまいります。
 皆様にとって本年が素晴らしい年となりますことをご祈念申し上
 げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願ひい
 たします。

安房地区

市川・浦安地区



会長 植木 誠

新年あけましておめでとございます。
 本年は相変わりましてよろしくお願ひします。
 労働者福祉運動をどのように広げるか？共助の輪
 を拡大するために、新しく変化するコロナウイルス
 に正しく恐れる。その中で、会員とその家族の幸せ
 と、豊かさをめざす。
 共生の福祉社会を実現するため、心地よく過ごせる「居場所」と
 して、野外活動できる「ふなばし三番瀬潮干狩り」を実現したい。
 また、心の栄養を付けるゲートキーパー協会の講演会を開催するこ
 とで、会員の心が和めることができるように、安心・共生社会の実
 践を図りたい。
 この大きな二つのイベントが必要なので、会員・総武地域協議会・
 福祉事業団体と、創意工夫をしながら協議を進めて行き、ポストコ
 ロナ社会の構築のため、連携・共同を図り、活動を進めてまいりま
 す。



会長 山崎 良夫

明けましておめでとございます。私達は未経験
 のコロナパンデミックに直面し生活も仕事の有り様
 も大きく変わり、先の見えない状況が続き丸2年。
 この災難に多くの子ども・若者や労働者、高齢者、
 中小事業者が困難な状況に置かれ、政府の対応策は
 この災難に應えるものになっていません。その原因
 は、これまでの医療に採算性と病床削減と医師、看護師や医療職員
 の抑制策を進め、感染症研究所、保健所の縮小などの行政改革を行
 い、規制緩和策に非正規職員や派遣労働者を4割に拡大。コロナ禍
 で解雇、雇い止めの矢面に立たされ生活が奪われています。
 これからは、社会保障と労働環境を抜本的に改善していかなけれ
 ば、国民の暮らしが成り立ちません。国の新自由主義政策を国民の
 暮らし重視に転換していかなければ、国民経済の成長も分配もなし
 得ないと思います。

匝瑳地区

長生茂原地区



会長 荻田智之

労福協会員の皆様、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今年度より、長生茂原地区労福協会長を仰せつかりました、日本天然ガス労組の荻田と申します。

この地域に勤務或いは居住する皆様の意見を聞きながら、福利厚生の上を目指して活動して参ります。

さて、長生茂原地区労福協では昨年度、感染症流行により、例年のような活動ができない中でしたが、長生茂原地区内の小中学校へ消毒液を配付する支援事業を行ったり、子供から大人まで楽しめるオンラインによるヨガセミナーを開催したりし、コロナ禍でもつながりを深めました。今年度も支援事業やオンラインを活用したセミナーを計画しておりますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。本年が皆様にとって幸多き一年なることを祈念し、年頭の挨拶とします。本年も宜しくお願い申し上げます。

銚子地区



会長 鎌倉金

労福協の会員の皆様、明けましておめでとございます。

今年も清々しい新年をお迎えになられたこと、謹んでお喜び申し上げます。

昨年はコロナウイルスが猛威を振るい、我が町、銚子市も一時は町全体が不安につつまれていました。しかし、ワクチンが行き渡るにつれて次第に落ち着きを取り戻し、現在は小康状態になっていることにホッとしています。

確かにファミレスなど閉店時間をコロナ前に戻すお店もあります。しかし、お客様の気持ちは、まだ警戒心があるのではないのでしょうか？

こんな時こそ、会員相互のつながりを大切にしながら、関係各位のお力をお借りして労働者福祉の向上に努めてまいります。本年が会員の皆様とご家族にとって輝かしい年となりますようお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

野田地区



会長 津崎暁洋

新年のごあいさつを申し上げます。

昨年の野田地区労働者福祉協議会は、恒例イベントのうち「勤労者ハスツアー」「勤労者ボウリング大会」といった、対面を前提とする企画については、春先以降へのスケジュール変更を余儀なくされましたが「今やるべき活動」を「変化に対応」しながら行うことを

大切に、Zoom等も活用しながら、活動の質と量を維持してきました。WEBを活用した「オンライン観光ツアーinオーストラリア」やWEBを併用した「ライブプランセミナー」等を開催しました。また、定期的な活動として「フードドライブ活動」を実施し、多くの助け合いの精神が結集しました。

引き続きのコロナウイルス対応を含め、労働者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いていますが、そのような時こそ連帯・共助の精神を大切に、2022年も労働者自主福祉運動の充実を図ってまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

千葉市地区



会長 水野準一

新年あけましておめでとございます。

昨年の千葉市地区労福協は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、定期総会や定例幹事会の書面開催など、大幅な活動見直しを余儀なくされましたが、8月からは久しぶりに集合形式での幹事会を再開し、12月には2年ぶりにボウリング大会を開催することができました。現在は、withコロナの環境下において家族向け行事であるチャリティいちご狩りや恒例の講演会をなんとか開催できるよう、幹事会で検討をすすめているところです。このような状況だからこそ、会員相互のつながりが重要ですので関係各位のお力をお借りしながら労働者福祉の一助となるよう努めてまいります。本年が組合員とご家族の皆様にとって幸多き一年になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。どうぞよろしくお願いいたします。

政策・制度を 千葉県に要請する!!



商工労働部雇用労働課で
要請書を手渡しする鈴木会長

令和4年度 千葉県予算に対する要請内容

- ① 千葉県労働者福祉協議会についての要望
- ② SDGs（持続可能な開発目標）の達成と協同組合・協同組織の促進・支援
- ③ 大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化
- ④ 労働者の働き方・生活安定に関する要請
- ⑤ くらしの安全・安心について
- ⑥ 貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化
- ⑦ 消費者行政の充実強化
- ⑧ 平和と人権の尊重
- ⑨ 自死・多重債務対策等
- ⑩ フードバンク活動の促進

千葉県労福協は、政策活動として「千葉県予算に対する政策・制度の要請」を行っています。8月理事会で方針決定して以降、中央労福協の政策、「2021年全国福祉強化キャンペーン」における全国共通課題、構成組織や連携団体からの政策要望等を受け止め議論を重ね、10月の第61回理事会で取りまとめを行いました。千葉県に対しては、11月8日(月)千葉県庁において鈴木会長はじめ、副会長、常務理事の3名で商工労働部雇用労働課へ要請書の提出と要請内容の説明を行いました。

2021年度

労働組合のための税務研修会開催する!!



2021年度税務研修会
一般社団法人 千葉県労働者福祉協議会

講義のようす



関口税理士

2021年12月10日(金) 千葉県教育会館において千葉県労福協「2021年度労働組合のための税務研修会」を開催しました。

研修会は、労働組合等の役員の方々に参加を頂き、講師には長年にわたり指導頂いている税理士の関口邦興氏を招き開催しました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により人数を縮小して開催いたしました。

また、研修会終了後は個別質問の時間を設け、相談の方に対し指導を頂く等、有意義な研修会となりました。

研修資料の「労働組合等の会計税務に関する実務マニュアル2021年版(中央労福協)」は、新しく発行されたため、テキストのみ購入する団体もありました。それぞれの今後の活動に資することを期待しています。

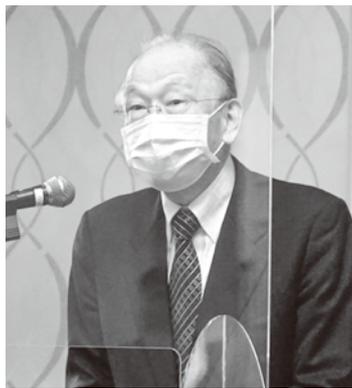


2021年度

労働者自主福祉運動シンポジウム **開催する!!**



主催者あいさつ
鈴木会長



中央労協 講師団 講師
高橋 均氏

今年も、新型コロナウイルス感染症の影響により、人数を縮小し、Zoomとの併用での開催となりました。参加者からは「大変良かった」「あらためて勉強になった」等の声があり、好評でした。

2021年11月20日（土）、オークラ千葉ホテル（千葉市）において千葉県労協主催の「2021年度労働者自主福祉運動シンポジウム」を中央労金千葉本部、こくみん共済coop千葉推進本部、連合千葉、中央労金労組千葉統括支部、全労済労組関東支部千葉分会の共催により開催しました。



こくみん共済coop千葉推進本部
丹後 なつみ氏



中央労働金庫千葉支店
小林 和雅氏

開催目的である「労働者自主福祉運動の歴史と課題」を理解し、また各事業団体からの問題提起を互いに認識・共有化するためのシンポジウムとなりました。

シンポジウム次第

○講演

「ポストコロナ時代の労働運動と協同組合運動の役割」
～歴史から学ぶ労働運動と労働者自主福祉運動の理念と課題～

講師：中央労協 講師団 講師 **高橋 均氏**

○事業団体からの提起

「〈中央ろうきん〉による生活支援の取組みについて」

中央労働金庫千葉支店 **小林 和雅氏**

○事業団体からの提起

「防災・減災への心がけについて」

こくみん共済coop千葉推進本部 **丹後なつみ氏**





連合千葉第17期の活動がスタート!

連合千葉は、2021年10月22日(金)京成ホテルミラマールにおいて、執行部、代議員、特別代議員、傍聴者等を合わせ約130名出席のもと、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、リモート併用による「第18回定期大会」を開催いたしました。



永富新会長

小谷前会長

議長団に伊勢代議員(自治労)、川添代議員(電機連合)を選出し、議事運営を行いました。主催者挨拶では、小谷会長より16期2年間の活動への御礼と「この間コロナ禍で明らかとなった不安定な雇用者を守る観点から集団的な労使関係の構築。すなわち労働組合の組織化が必要であること。組織化は我々連合に課せられた責務である」との挨拶が述べられました。

議事では、経過報告に続き「第17期運動方針」「2022年度予算」等、6つの議案すべてが議案を満場一致で可決いたしました。

役員選出では、第17期会長に永富博之(電力総連)、事務局長に中島止敏(電機連合)、他副会長、副事務局長、執行委員を確認し、第17期連合千葉の活動がスタートしました。

永富新会長からは「コロナ禍で苦しい時こそ、連合運動が組合員のみならず社会からも共感が得られるものにならなければならない。その根幹が対話と強固な連携である。しっかりと堅持し効果的な運動を推進していく」旨の決意が述べられました。

連合千葉は、永富会長の決意のもと新体制で17期の連合運動に取り組んで参ります。



第46回 千葉県消費者大会

止めよう! 地球温暖化 — 私たちの行動が暮らしを守る —

今、世界中で地球温暖化の影響による自然災害が多発し、多くの人たちの暮らしに被害を及ぼしています。我が国でも、2050年を目標に、カーボンニュートラルをめざすことを宣言しています。今回の大会では、日本人女性初2021年度ゴールドマン環境賞受賞者の平田仁子さんを講師に迎え、11月に開催されたCOP26の状況から、地球温暖化を防止し風水害による自然災害を減らすために私たちに何ができるのかを考えます。



講師: 平田仁子さん

千葉商科大学
サイエンスアカデミー
特別客員准教
一般社団法人 Climate Integrate
代表理事

■日程: 2022年2月16日(水) 9:45~11:45 (開場 9:30)

■場所: 千葉市文化センター (3階) アートホール

■参加費: 無料 (託児はありません)

*申し込み: 千葉県民の方、個人、団体所属の方、どなたでも参加できます。
お名前・団体名・連絡先をご記入の上 Fax 043-225-3459 に送付ください。
申込み締め切り: 2022年2月7日(月)

*連絡・お問い合わせ先: 消費者団体千葉県連絡会事務局(千葉県生協連内) TEL 043-224-7753

中央ろうきん **20th** Anniversary

ラクラク便利でうれしい!

パソコン・スマホで 一般財形・エース預金の 払戻しができます!

ATMで引出し

パソコン・スマホで
払戻し手続き

※一般財形の払戻しは事業主様と〈ろうきん〉の取決めにより、ご利用いただけない場合があります。

ろうきんダイレクトで手続き (インターネットバンキング)

〈ろうきんダイレクト〉ログイン後、以下の手順で該当ページにアクセスしてください。(スマートフォンの場合)

- ① トップページ左上にある「お取引」ボタンをクリック。
- ② お取引メニューの「一般財形・エース・定期預金」を選択。
- ③ 出てきたボタンをクリック。

案内に沿ってお手続き

普通預金口座に 入金

手続き完了後、すぐに普通預金口座へ振替(入金)されます。

ATMで引出し

お近くのATMでお引出しください。

使えるATMがたくさん!

24時間ご利用可能

セブン銀行 net 主な設置先 FamilyMart

●JR東日本のATMコーナー

VIEW ALTTTE ビューアルツテ

ろうきん以外の金融機関もご利用可能

ゆうちょ銀行 イオン銀行 銀行・信金・信組

ATM・CD引出手数料キャッシュバックサービスに関する留意事項 ※普通預金・貯蓄預金口座のお引出し、カードローン(マイプラン・教育ローン[カード型])のお引出しを対象に、1口座あたり何回でも、ATM・CDご利用時のお引出し手数料が即時にご利用口座へキャッシュバックされます。※キャッシュバック回数に制限はありません。※システムメンテナンスにより一部ご利用いただけない時間帯があります。また、一部設置していない場所もあります。

お問い合わせ(TEL)

市川支店 047-376-3311	千葉支店 043-251-5161	野田支店 04-7125-2525
茂原支店 0475-23-6611	銚子支店 0479-22-8484	館山支店 0470-22-1111
市原支店 0436-21-2181	船橋支店 047-434-2784	松戸支店 047-365-8185
八千代支店 047-486-2525	木更津支店 0438-25-5511	成田支店 0476-24-2211
津田沼支店 047-403-6070	柏支店 04-7163-4567	成東支店 0475-82-4111
流山おおたかの森ローンセンター 04-7199-9821	千葉県庁前出張所 043-221-5311	

【2021年12月1日現在】

最大22等級・安全運転を続ける方に 64%割引! おトクな等級制度があります。

もしもの トラブルも しっかり サポート!

24時間365日受け付け
マイカー共済
ロードサービス

- 自走不能な場合のレッカーけん引または積載車による搬送(100kmまで) ※現場から最寄りの指定整備工場までは無制限
- 現地にて実施可能な30分以内の路上クイックサービス ●バッテリーあがり ●パンク ●キー閉じ込み など
- 燃料切れ時のガソリン等お届けサービス ガソリンまたは軽油を10Lまで無料サービス(1共済期間1回のみ)
- 脱輪・落輪等引き上げサービス クレーン等の特殊作業も無料

カンタン! 無料! お見積もり

保険証券(共済契約証書)と車検証のコピーをご用意のうえ、所属の団体またはこくみん共済 coop までお問い合わせください。

割引でおトク!

- 運転者本人・配偶者限定特約 **8%割引!**
- 衝突被害軽減ブレーキ(AEB)割引 **9%割引!** など

※割引適用には条件があります。

マイカー共済

自動車総合補償共済

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。

こくみん共済 coop
公式キャラクター ヒットくん

自賠償共済 とあわせてのご加入をおすすめします。

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

千葉推進本部 (千葉県労働者共済生活協同組合)

お問い合わせは、所属の労働組合または、こくみん共済 coop 千葉推進本部各支所までお願いします。

- 中部支所 TEL:043-287-8247 FAX:043-287-8136 (3支所共通)
- 西部支所 TEL:043-287-8264
- 南部支所 TEL:043-287-8294 営業時間 平日9時~17時(祝日除く)

たすけあいから生まれた保障の生協です。「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



本年もよろしくお願ひ申し上げます

令和四年 元旦



あけまして
おめでとーございます

はたらくあなたの
いちばんそばに。



中央労働金庫千葉地区の各お問い合わせ(T E L)

千葉支店 043-251-5161	野田支店 04-7125-2525	市川支店 047-376-3311	銚子支店 0479-22-8484
館山支店 0470-22-1111	茂原支店 0475-23-6611	船橋支店 047-434-2784	松戸支店 047-365-8185
市原支店 0436-21-2181	木更津支店 0438-25-5511	成田支店 0476-24-2211	八千代支店 047-486-2525
柏支店 04-7163-4567	成東支店 0475-82-4111	津田沼支店 047-403-6070	
千葉県庁前出張所 043-221-5311	流山おおたかの森ローンセンター 04-7199-9821		

【2021年4月1日作成】

「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ



公式キャラクター ビットくん

- | | |
|--------|----------|
| こくみん共済 | 団体生命共済 |
| 火災共済 | 自然災害共済 |
| 総合医療共済 | せいめい共済 |
| マイカー共済 | 自賠償共済 |
| 交通災害共済 | 新セット移行共済 |

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。